

## 事業の成果

2021年度、自然環境の保全再生事業「ブナの森づくりプロジェクト」は独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けることが出来たため、コロナ禍の影響を受けつつも野外での活動を中心に事業の拡大を行うことができた。予算規模に比べ行っている事業の範囲が広いため抱える問題は多い。マスメディアに取り上げられることが増えたため関係者の幅が広がり賛同者と共に歩を進めることが出来た。自然環境の再生は市場原理や官僚制が機能せず、市民が主体となって進めて行くことが前提である。「ブナの森づくりプロジェクト」は、環境省のすすめる NbS (Nature based Solution : 社会課題に順応性高く効果的に対処し、人間の幸福と生物多様性に恩恵をもたらす、自然あるいは改変された生態系の保護、持続可能な管理、回復のための行動) の文脈から、NPO 主導の自然再生としての新しい OECM (Other Effective area-based Conservation Measure) づくり事業として、大いに成果を上げていると実感している。

### (1) 特定非営利活動に関する活動

#### 1. 自然環境の保全再生事業

##### ① ブナの森づくりプロジェクト

\*1 事業費：4,735,045 円

「ブナの森づくりプロジェクト」事業地球環境基金からの助成をはじめ企業からの寄付などを受けて事業規模は大きくなっている。ブナなどの苗が霜の被害を受け、かなり厳しい状況になったが、育苗専門家の指導を受けることで、関係者のスキルアップがなされた。ブナは本年度不作の為、全く種が確保できなかった。代わりに照葉樹やカエデ・シデや針葉樹の種子採取ができ、2022年分の育苗用種子数や樹種は過去最多となった。育苗地は年度内に2度移転をすることになった。負担は大きかったものの、広大な面積の圃場提供者の協力で今後5年は安心して育苗を行えることとなった。昨年計画していた復元予定地は契約段階で問題が発生し、計画は白紙になった。代わりに新たな復元予定地が3件決定し、税理士・弁護士・司法書士の参加協力により順調に活動が進んだ。年度後半は「森の復元プラットフォームづくり」の為にセミナーが始まり、四国4県でプラットフォームをつくる事業が新たに始まった。以下一部を画像で報告する。

## 育苗

4月から新しい圃場に苗を移転した。4月に霜の害を受け、残念ながら2020年に播種した苗に被害を出してしまった。5月には、大きく健康な苗に育て定植できるように、愛媛県山林種苗農業協同組合代表理事組合長成瀬要三氏に育苗の基礎学習会を行っていただいた。

育苗は水遣りや観察記録を指定障害福祉サービス事業所パステル工房 (NPO 法人パステルくらぶ) の皆さんに事業委託をし、雇用を創出しながら行っている。苗が秋の休眠に入るまでの間、欠かさず水遣りを行ってもらっている。





9月24日  
育苗圃場



11月16日  
水やり



5月19日 育苗の基礎学習会  
講師：成瀬要三氏

### 種子採取の為の樹木観察

森の復元の為の苗・樹種を増やすため、3度にわたり種子採取の為の樹木観察を行った、講師は植生委員の松井宏光東雲短期大学名誉教授、鍋島絵里愛媛大学准教授。参加者と共に樹木の花や実の状態を観察しながら、秋の種子採取の為の準備を行った。



5月1日種子採取の為の樹木観察  
講師：松井宏光氏



5月8日種子採取の為の樹木観察  
講師：松井宏光氏（小田深山）



7月17日 種子採取の為の樹木観察  
講師：鍋島絵里氏（小田深山）

### 施肥



6月2日  
施肥



6月8日 育苗用肥料指導  
片山氏（村上産業株式会社）



6月9日  
施肥

### 苗箱づくり

ポット苗を入れるための苗箱を地元産の杉（製材端材）で制作。地元の県立高校森林環境課の生徒にも制作ワークショップを行ったが、感染症拡大の影響で夏休みに制作を依頼することが出来なかった。



3月14日  
ポット用木製苗箱づくり



3月15日  
ポット用木製苗箱づくり



7月6日 木製苗箱づくりワークショップ  
愛媛県立上浮穴高校

### プランターからポットへ苗の植え替え

2020年分のプランター苗を春にポットに植え替え木箱に納めた。こちらの作業も指定障害福祉サービス事業所パステル工房（NPO法人パステルくらぶ）の皆さんに事業委託している。11月から12月にかけて2021年分のプランター苗も植え替えた。



3月10日  
苗の植え替え



3月10日  
苗の植え替え



3月10日  
プランターからポットへ苗の植え替え



3月10日  
プランターからポットへ苗の植え替え



11月15日  
プランターからポットへ苗の植え替え



12月13日  
プランターからポットへ苗の植え替え

### 苗の植栽地管理 植栽予定地の整備

現在新たに2地点3か所の植栽予定地の整備を行っている。2022年春の植栽に向け、標高500mの溪畔林の伐倒木の枝葉処理や草刈りと、標高830mの尾根部・標高750mの谷部の伐木処理を行った。どちらも植栽前後でシカ除けの柵をつくる予定。



5月16日  
定植予定地伐倒木の枝葉粉砕処理



7月11日  
定植地の管理（由良野の森内）



11月29日 復元地の整備  
（久万高原町 黒藤川）

### 種子採取

今年はブナの実が全くならず、ミズナラも不作であったが、シデ類やカエデ類、シオジやサワグルミ、カツラといった溪畔林再生用の種子採取が行えた。国有林内でもシードトラップを使った採取も始まった。他にも社叢林で天然記念物の御神木からシイ、カシ類の種子採取も始まっている。また、愛媛県南予地区でも森の復元活動が始まり、社叢林の古木からの種子採取が行われた。



10月6日 種子採取  
松山市（高縄山）シデ・カエデ等



11月3日 種子採取  
翼学園の皆さんと（四国カルスト）



12月7日 種子採取  
四国カルスト ウラジロモミ

### 播種

コロナ禍が収まっていた秋。小さな子どもから大人まで多くの方に体験していただいた。残念ながら今年ブナの種は蒔けなかったが、樹種は多く、たくさんの種を撒くことができた。長期欠席児童やフリースクールの生徒達、児童養護施設のこども達にも手伝ってもらった。



11月3日 播種体験  
NPO法人翼学園 愛媛キワニスクラブ



社業林から  
天然記念物の種の播種



9月29日播種体験  
フリースクールの皆さん



10月17日播種体験  
一般・子ども・NITデータ四国有志



10月23日  
会員・一般参加で播種



10月29日 播種体験  
NPO法人ものづくり生命文明機構の皆さん



10月3日 播種体験  
プレーパークイベント参加親子



10月4日 播種  
体験

### 復元地立木伐倒作業

愛媛県林業研究グループ青年会議副議長森本英章氏の協力を得て、復元予定地の放置林立木伐倒を行った。現場まで徒歩30分で機材を持って運ぶ。伐倒木が搬出困難な場所であるため、伐倒木は現場で玉切りにし、割って柵として利用予定、尾根部谷部ともに急斜面であるため作業の難易度は高い。



11月25日  
久万高原町黒藤川 標高840m  
尾根部



11月25日 杉立木の伐倒  
久万高原町黒藤川 尾根部



11月25日 立木の伐倒  
林業家の協力



11月24日 杉立木の伐倒作業  
久万高原町黒藤川 谷部

### 育苗圃場移転

地元町内の農地所有者からの協力を得ることができ、1000坪を超える圃場で育苗できるようになり、12月に苗の大移動を行った。今年2度目の移転だったが、育苗委託をしている指定障害福祉サービス事業所からも徒歩で通える場所で、安定して苗を管理できるようになる。



10月26日  
移転先圃場（耕作放棄地）の草刈り作業



12月12日 育苗圃場移転



12月12日 育苗圃場移転作業

### 事業説明

NPO法人、社会奉仕団体、森づくり団体、企業、マスメディアなど多様な団体向けに事業説明を行った。



6月10日 事業説明  
内子町森づくり団体



10月1日 事業説明  
愛媛日経懇話会  
愛媛日経懇話会  
企業向けの講演の中で



8月18日 事業説明  
愛媛県愛南町にて



7月29日 事業説明  
育苗を担っていただいている  
指定障害福祉サービス事業所バステル工房の皆さん



事業説明  
NPO法人みんなダイスキ松山冒険遊び場開催の  
プレーパーク参加親子

## 植生委員会

植生委員会による復元予定地や種子採取の母樹探し、植生図の解析などが進んだ。感染症拡大の影響で、予定していた委員会のミーティングがほとんど出来なかったが、屋外での調査などは一步一步前進している。愛媛県が提供する森林調査システムを利用し、調査地番の境界なども容易に判断できるようになった。



## 奥山復元の為のプラットフォームづくり

今後四国全域で奥山復元が行われるようになるために、関係行政機関・自治体・市民・専門家企業が参画できるようなプラットフォームづくりをはじめた。また、奥山の自然植生再生の必要性を学ぶセミナーの開催もはじまった。





11月7日  
森の復元プラットフォームセミナー  
森・人・これから  
「四国の森林×グリーンインフラ×SDGs」



11月12日  
愛南町、高知の皆さんとの意見交換会  
愛南町借部にて

## 2. 持続可能な発展のための変容学習・人材育成事業

### ① 由良野の森づくり

\*2 事業費：153,787円

由良野の森内での作業を通しての体験・演習を行った。羊の毛刈り体験やチェーンソーを使った伐倒演習、刈り払い機演習、薪割体験、茅集め、セイタカアワダチソウの駆除などを行っている。



2月28日  
立木伐倒演習



2月28日  
立木伐倒演習



4月11日 羊の毛刈り体験



4月9日  
かや集め



4月9日  
かや集め



7月20日  
草刈り機演習



12月14日  
セイタカアワダチソウ駆除



12月23日  
セイタカアワダチソウ駆除



11月19日  
セイタカアワダチソウ駆除

② ESD (持続可能な発展の為の教育)

\*3 事業費：613,048円

団体 CSV 会員企業の由良野の森体験や NPO、児童の放課後支援団体、児童養護施設の子ども達、フリースクール4 団体など様々な団体向けの ESD を行った。



③ 森の学び舎ねっこ

事業費：0円

本年度事業は行っていない

④ 居場所づくり

事業費：0円

感染症拡大の影響で利用は少なかったが、NPO法人パステルくらぶの利用があった。



⑤ 研修生の受け入れ

事業費：0円

本年度事業は行っていない。

3 多様な文化や人との交流事業

① Meet the world

\*4 事業費：24,560円

テレビ局ディレクター伊東英朗氏を招き2回行った。海洋プラスチックの問題。核実験による被ばくや汚染の問題など、視野を広げて社会問題に気付く学びの機会をつくった。



② 遍路協力

事業費：0円

本年度事業は行っていない。

4 持続可能な社会づくりに寄与する商品の開発、販売事業

本年度事業は行っていない。

5 持続可能な社会づくりに関する調査研究実践事業

本年度事業は行っていない。

6 持続可能な社会づくりに関する情報提供、普及啓発事業

本年度事業は行っていない。

7 持続可能な社会づくりに関連する施設等の管理運営事業

本年度事業は行っていない。

8 その他、この法人の目的達成のために必要な事業

本年度事業は行っていない。

\*1 ブナの森づくりプロジェクト 実施月日と参加人数

育苗

苗の水やり 参加人数：延べ113名 (パステル工房)

4/19.20.21.22.23.26.27.30 5/10.11.14.26.31 6/1.2.7.8.9.10.11.17.21.22.23.24.25.30

7/5.6.7.14.15.20.21.24.26.27.28.30 8/2.3.5.6.11.24.25.26.27.30.31

9/1.6.7.8.9.10.13.21.22.24.27.28.29.30 10/1.4.5.6.7.8.12.13.14.15.18.19.20.21.27.28.29

11/1.2.5.15.16.17.18.19.25.29

育苗その他 参加人数：延べ21名 (内5/19 育苗学習会は9名)

1/19 4/5 4/13 5/19 6/8 6/30 11/15 11/16 11/30 12/1

種子採取の為の樹木観察会

参加人数：延べ68名

3/7 4/28 5/1.8 7/17 11/12

施肥

参加人数：6名

6/2.7.9

### 苗箱づくり

参加人数：26

3/7.9.11.14.15.20.21.28 4/2.3.4

### プランターからポットへの植え替え

参加人数：延べ34名（パステル工房）

3/10.11.16 11/15.18.19.24.25.26.29 12/15.18.19.24.25.26.29

### 苗の定植地管理 定植地の整備

参加人数：延べ42名

2/25 3/4 4/24 5/16.19.22 7/11 9/25.26 11/18.29 12/6

### 種子採取

参加人数：延べ84名

4/26 5/31 6/1 9/1.7.15.16.19.21.26.27 10/4.5.6.7.18.19.21.23. 11/2.3.4.6.9.10.18.21 12/7.26

### 播種

参加人数：延べ170名

4/7 9/29 10/3.4.16.17.18.24.29 11/3.14.23.28 12/5

### 復元地伐木作業

参加人数：延べ9名

11/24.25

### 育苗圃場整備移転

参加人数：延べ118名

1/17.20.25 2/22.25 3/9.23.24 4/2.5.7.8.9.12.18.19.21.23 5/6.7.13.14.26.28 6/11.14.18.23

7/7.20.22.26.30 8/11.21 9/24 10/26.31 11/1.3.5.6.9.13.14.17

12/3.7.8.9.10.11.12.13.14.17.21.24.25.31

### 事業説明

参加人数：延べ807名

2/4.13.27 4/3.11.19.26.29 5/2.3.9.15.17.21 6/6.19.26 7/4.5.6.23.29.31 8/6.7.8.16.18 9/9.14.29

10/1.3.9.19.26.28.29 11/8.21.22

植生委員会

参加人数：延べ 14 名

3/17 5/4 10/21 11/12 12/26

森の復元の為のプラットフォームづくり

関係人数：延べ 157 名 （内セミナー参加者 60 名）

2/16.19.24 3/1.7 5/14.27 6/8.10 7/12 10/13 11/1.5.7.12.26 12/15.22

\*2 由良野の森づくり

参加人数：延べ 34 名

1/27 2/28 4/6 4/10.11 7/20

\*3 ESD

参加人数：延べ 336 名

2/13 5/4 6/19.26 7/31 8/6.8.9.10 9/9.29 10/9 11/23.27 12/4

\*4 居場所づくり

参加人数：延べ 7 名

4/27 9/7

\*4 Meet the world

参加人数：延べ 58 名

7/11 8/7